



NPO 法人 日本・雲南聯誼協会
JAPAN YUNNAN FRIENDSHIP ASSOCIATION

2006/12/09 雲南懇話会 4・配布資料

〒141-0021
東京都品川区上大崎 3-1-1
JR 東急目黒ビル 7 階
tel.03-5435-5977

雲南の山岳少数民族の暮らし～独龍族～

NPO 法人 日本・雲南聯誼協会 初鹿野 恵蘭

独龍江という少数民族をご存知ですか？雲南省のほぼ最西北部、怒江リス族自治州貢山県、ミャンマーのすぐとなり、独龍江という川の渓谷地帯で生活する、中国で一番人口の少ない民族の一つ。独特の風俗習慣を持つ興味深い民族です。

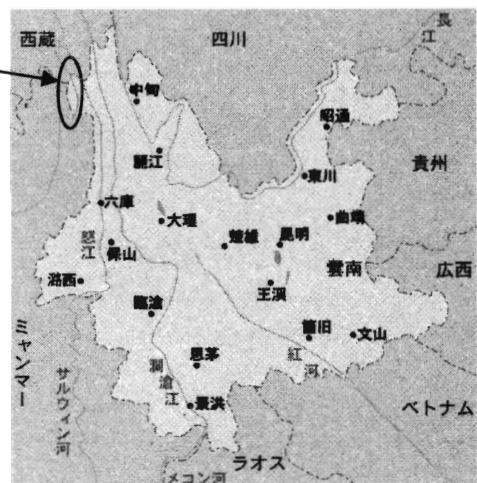
日本・雲南聯誼協会は雲南省の少数民族地域での小学校建設を中心とした活動を続ける NGO 団体です。活動中、様々な少数民族の生活を目の当たりにしてきました。本日はみなさんに雲南で暮らす独龍族の暮らしを紹介したいと思います。2004 年、この独龍族の小学校を視察するために訪れた際の写真を中心に、民族をとりまく環境、歴史、風俗習慣、教育についてお話をしたいと思います。

● 独龍族の暮らし ●

① 雲南省の地理と独龍族の住む地域の紹介

- 独龍江は翡翠の川とも呼ばれ、イラワジ川の支流、エーヤワディイ川の上流。
- 独龍族は人口の最も少ない民族（5884人 2003年統計）
- 主な居住地雲南省怒江リス族自治州貢山県独龍郷
- 豊富な自然資源
- 1999年、独龍江公路が開通し高黎貢山越えに車が登場。驃馬によるキャラバンが消える。

独龍江地域



雲南省地図と独龍江地域

② 独龍族の歴史

- 元、明、清時代にチベット族、リス族、ナシ族の統治下に
- 「文面」はそんな歴史を刻む顔面刺青の古い習慣

③ 独龍族の伝統と文化

- 卡雀哇（カワチュエ）は独龍族の年越し祭り
- 住居：木造・竹作り・茅葺屋根や木片屋根・石版の屋根も。高床式。囲炉裏で分家。
- 農業（焼畑農業）、狩猟と採集を中心とした暮らし
- 衣装：手織りの独龍毯 視察時は多くが洋服
- 食物：あわ、ひえ、とうもろこし、川魚など
- 宗教観念：自然崇拜。キリスト教も。
- 独龍族の美德：道で落ちているものを拾わない。夜鍵を閉めない。
- 独自の子供の命名法：「地名・親の名・誕生順・名前」 現在は漢族の名も持つ。
- 木を使った数の考え方や独自の暦

④ 独龍族の教育 私たち団体の活動

独龍江の南北 90 キロ、川沿いに暮らす独龍族の地域には大小 15 の小学校があり、690 人ほどの児童。

巴坂小学校は 1 年生～4 年生までの子どもが通う小学校。児童数は 82、先生と職員を合わせて 7 名。主な収入源は農業で、日本円でおおよそ 8000 円であるのに対し、学費は一年 7600 円。